

令和6年10月8日

郡市区等医師会 御中

大阪府医師会
(公印省略)

デング熱の国内感染が疑われる症例の発生について

平素は、本会事業の推進に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて標記に関し、このたび日本医師会より通知がありましたので、情報提供いたします。

今般、台湾の衛生担当部局（台南市政府衛生局）より、台湾で本年9月に確認されたデング熱感染症例について、日本滞在中にデング熱に感染したと考えられる旨の報道発表があり、厚生労働省より各都道府県等衛生主管部（局）宛に標記の事務連絡が発出されました。

厚生労働省において、台湾から提供された情報に基づき、専門家による検討を行った結果、日本入国前の台湾で感染した可能性も残るものの日本で感染した可能性は十分考えられるとの結論に至り、現在のところ、関係自治体の媒介蚊のサーベイランスにおいてデングウイルスは検知されていないが、外国人訪問者の増加もあることから、関係自治体に対して媒介蚊のサーベイランスの強化を検討するなどの対応が依頼されています。

本事務連絡はこのような状況を踏まえ、デング熱の国内感染が疑われる事例については、速やかに保健所への情報提供を行うことを依頼するものです。

貴会におかれましてはご了知の上、会員医療機関へのご周知をお願い申し上げます。

●参考（日本医師会ホームページ）

日本医師会メンバーズルームから別添文書の閲覧が可能です。

https://www.med.or.jp/japanese/members/bunsyo/data3/kenko2/2024ken2_1194.pdf

※閲覧にはユーザー名とパスワードでのログインが必要です。

ユーザー名：会員ID（日医刊行物送付番号）の10桁の数字（半角で入力）です。

宛名シール下部に印刷されている10桁の数字です。

パスワード：生年月日の「西暦の下2桁、月2桁、日2桁」を並べた6桁の数字（半角）

大阪府医師会・地域医療1課
(06-6763-7012)